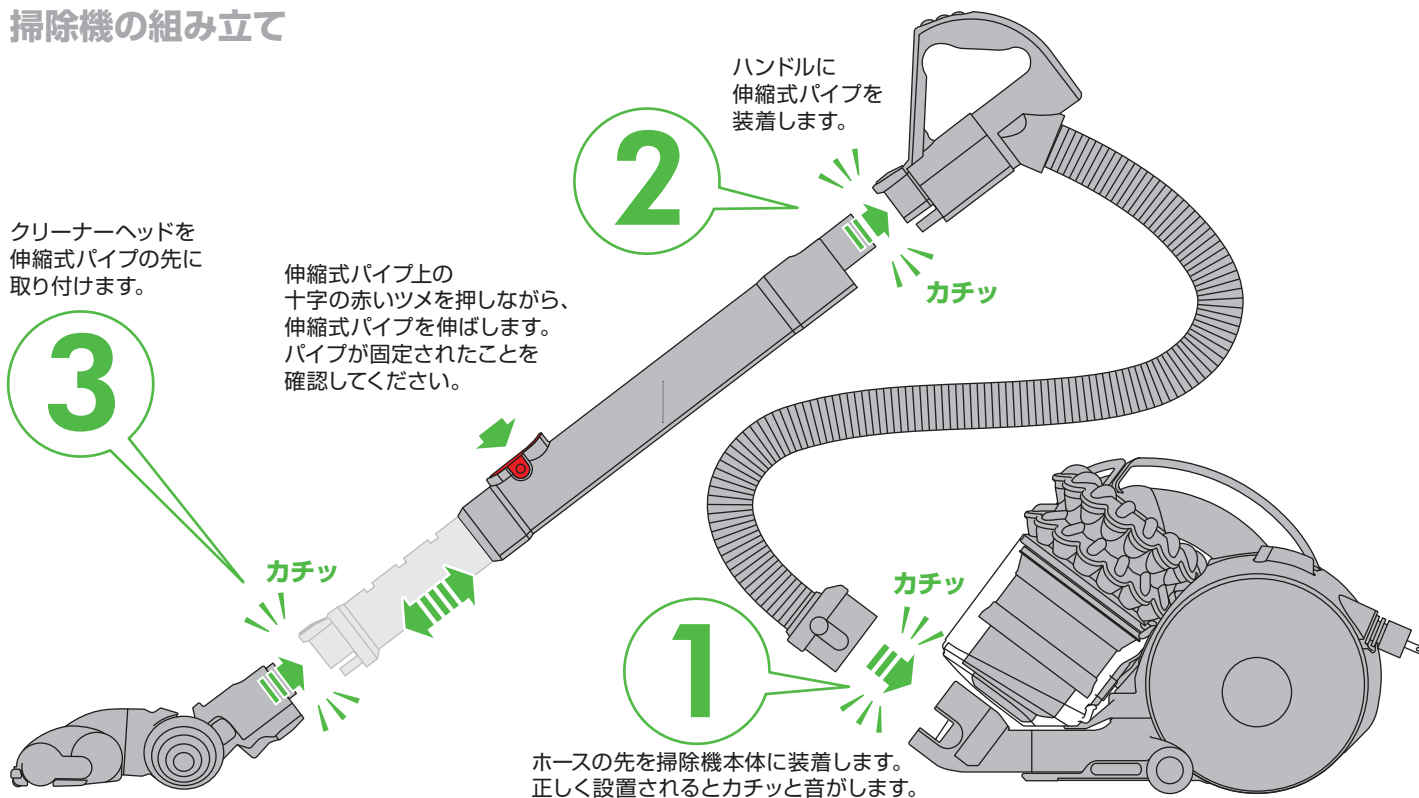
dyson

取扱説明書

使用上の重要な情報が書かれています。
ご使用前に必ずよく読み、保管してください。

モーターヘッド用

掃除機の組み立て

登録の方法については、
最終ページの登録方法をご覧ください。

メーカー2年保証

本製品は、お買い上げいただいて30日以内に保証登録していただいた後、お買い上げ日より2年間のメーカー保証が付いています。修理などにともなう部品の費用、人件費にはこの保証が適用されます。

ダイソンの迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに保証登録を行ってください。また、お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管してください。

ダイソン製品の使用に関するご相談やお問い合わせは、<話そうダイソンお客様相談室>に直接ご連絡ください。専門スタッフがすばやく対応いたします。

その際に、製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。
製品製造番号（シリアルNo.）は、本体底面に貼付された製品ラベルをご確認ください。

また、ダイソンホームページ（ www.dyson.co.jp ）でもオンラインサポートやダイソンに関する情報をご覧いただけます。

今後の参考のために、製品製造番号（シリアルNo.)をここに控えておいてください。

製品ラベルサンプルイメージ（詳細は実物と異なります。）

ダイソンのサポート体制

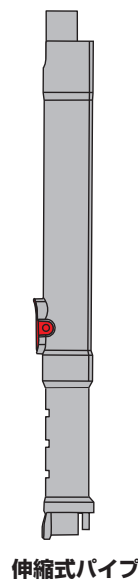
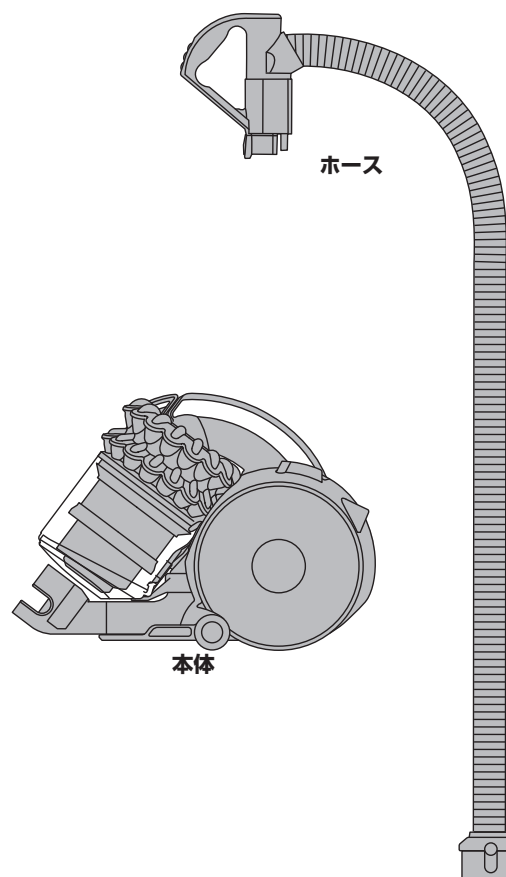
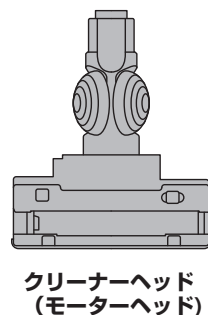
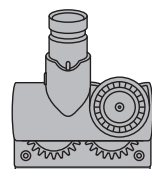
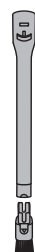
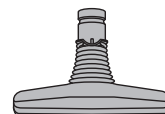
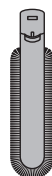
ダイソンの掃除機は400個以上の部品で構成されており、研究・デザイン・開発センターにおいて550もの厳しい条件で耐久性テストをしています。

バックアップサポートとして、<話そうダイソンお客様相談室>を設置し、お客様からの製品に関するお問い合わせや、付属品パーツ購入などのご依頼に、ダイソンの専門スタッフが迅速に対応する体制を整えております。

修理が必要な場合、回収から修理後のご返却まで、72時間以内*にできるよう目指しています。

* 宅配便の都合上、地域によっては多少お時間のかかる場合もございますのでご了承ください。

話そうダイソンお客様相談室
0120-295-731
月〜日曜および祝日※
9:00AM〜5:30PM
※ 年末年始、その他都合によりお休みさせていただくことがありますので、予めご了承ください。

内容品

伸縮式パイプ

クリーナーヘッド（モーターヘッド）

タングルフリータービンツール
ブラシ付きパドルが互いに逆回転するので、取り除いたゴミや髪の毛がブラシに絡みません。ソファなどの布面のお掃除に適しています。弱モードではご使用頂けません。

フレキシブル隙間ノズル
狭い隙間の奥までお掃除するのに便利なツールです。

フトンツール
ワイドで平らな掃除ツールで、布団などの寝具からアレルゲンやホコリを取り除きます。

ソフトブラシツール
やわらかいブラシでホコリをやさしく取りながらお掃除するツールです。テレビやコンピューターのスクリーンや障子などのお掃除にお使いいただけます。

安全上の警告・ご注意　―　必ずお守りください

**掃除機を使用する前に、本取扱説明書を必ずよくお読みいただき、大切に保管してください。
火災、感電やけが、財産への損害を未然に防止するため、電気製品を使用する場合は、以下の警告および注意事項を必ず守ってください。
本取扱説明書に従わない使用においての事故や物損に関しては、一切責任を負いかねます。予めご了承ください。**

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示の説明

警告　この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意　この表示の欄は、「傷害を負う可能性が想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容を、次の図記号で区分し、説明しています。

表示の説明

してはいけない「禁止」内容のものです。

必ず実行していただく「指示」内容のものです。

警告

電源コード・プラグ

- 使用時は、電源コードを黄色い線まで十分に引き出してご使用ください。また、赤い線以上に無理に、また急激に引き出さないでください。断線の原因となります。
- ゆるんだコンセントを使用しないでください。また、プラグをコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。感電や発熱による火災の原因となります。
- 加熱した表面や熱源、火気に電源コードを近づけないでください。
- 電源コードを無理に引っ張る、ねじ曲げる等、電源プラグに負担をかけることはしないでください。電源コードを電源プラグ付近で過度に曲げないでください。プラグが変形したり、電源コードが断線し、火災や感電、けがの原因となることがあります。
- 電源コードを傷つける、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、たばねる、電源コードに重いものを載せる、物の間に挟みこむなど、電源コードにダメージを与えるようなことは止めてください。火災や感電、けがの原因となることがあります。
- 電源コードを吸い込まないでください。
- 濡れた手で差し込み部分または器具をさわらないでください。
- 電源コードや電源プラグが破損した状態で掃除機を使用しないでください。使用中に破損を見つけたときは、直ちに掃除機の運転を切にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードや電源プラグの破損については、感電またはけがの恐れがあるため、必ず<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡の上、ダイソン株式会社で修理交換してください。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだままにしないでください。使用していないとき、お手入れ時、ホースやツールの着脱時は必ずコンセントから電源プラグを外してください。

- 電源プラグのほこり等は乾いた布で定期的に拭いてください。ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
- 本体にある製品ラベルに記載されている電源(定格15A以上、交流100V)を必ず単独で使用してください。ほかの機器と併用すると、発熱による火災の原因となります。

ブラシ

- 髪の毛、衣類、指などが掃除機の吸い込み口や回転ブラシなどの可動部品に近づかないように十分注意してください。また、ホースや伸縮式パイプ、ヘッドや付属ツールなどを目や耳に向けたり、口の中に入れたりしないでください。けがの恐れがあります。
- モーターヘッド底面の赤い小車輪を触らないでください。ブラシの回転が止まっていても、赤い小車輪を押すと高速回転するため、けがの恐れがあります。

使用場所・使用時

- 屋外または濡れた表面で使用したり、水などの液体を吸い込まないようにしてください。感電またはけがのもとになります。
- 水やガソリン・灯油・シンナーなどの引火性または可燃性の液体・可燃性ガスを吸い込んだり、そのような液体の近くで掃除機をかけないでください。
- タバコ、マッチ、熱い灰など、火のついているものや煙の出ているものおよび高熱のものは吸い込まないでください。灰やトナー、金属粉、金属片などを含め火の気のあるものを吸い込まないでください。
- 本製品のホースは、電気系の配線、接続部分を含みます。感電またはけがのもとになりますので、水やその他の液体を吸い込まないようにしてください。また、本製品を水や液体に浸したり、本製品に水や液体をかけたりしないでください。また、ホースを定期的に点検し、破損等がある状態でのご使用は絶対に止めてください。
- モーターヘッド搭載製品のホースやモーターヘッドを取り付けまたは取り外しする際には、必ず事前に本体の電源をお切りください。

- 掃除機がうまく機能しない場合、または落としたり、破損したり、屋外に放置したり、液体に浸かった場合は、必ず<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡ください。

その他

- この説明書で指示された以外、または<話そうダイソンお客様相談室>の指示による以外の方法で、修理や整備は行わないでください。特に電源プラグ、電源コードを加工したり、修理、整備を行わないでください。感電、火災や製品性能に支障をきたす恐れがあります。
- 掃除機の開口部に物を挿入しないでください。開口部を塞いで掃除機を使用しないでください。気流を妨害するようなゴミ、糸くず、髪の毛などは取り除いてください。
- 階段を掃除する場合は特に注意が必要です。自分より段上に掃除機を置いて使用しないでください。また、椅子、テーブルなどの上に置いて使用しないでください。

- 電源コード、電源プラグが故障した際は、必ずダイソンサービスセンターにて修理を受けてください。それ以外で修理を行った際の事故やその他の支障に対する責任は負いかねます。
- 以下のような症状がある場合は使用を中止し、故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて、必ず<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡の上、修理・点検をご相談ください。
  - スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。
  - 電源コードを動かすと運転が止まるときがある。
  - 異常な音やにおいがする。
  - その他の異常、故障がある。

注意

電源コード・プラグ

- 電源コードを巻き取る際には、電源プラグを持ってください。けがをしたり、家具を傷つける恐れがあります。
- お手入れ、点検の際は、あらかじめ電源プラグを抜いてください。感電やけがをすることがあります。

使用場所・使用時

- 子供のいるところで使用する場合は、十分注意してください。子供のいる環境、子供の近くに製品を放置することは止めてください。
  掃除機が動いているときも動いていないときも、子供に掃除機を触らせることは止めてください。特に吸い込み部分は急速な吸い込みと高速回転のブラシもついていることから、けがの恐れがあります。
- 小さなお子様や、本製品を正しく使用できない恐れのある人(身体・知覚・精神障害をお持ちの方)が、単独で使用することは絶対にお止めください。
  ご使用の際には安全に使用できる環境かつ監督のもとで使用するようにしてください。
- 熱源に近づけないでください。(収納時含む)

- 火気に近づけないでください。(収納時含む)

- サイクロン、クリアビン、フィルターを所定の位置に取り付けた状態でのみ掃除機を使用してください。
- 鋭い縁や角のある固い物体、小型の玩具、ピン、ペーパークリップなどは掃除機を傷つける場合がありますので、吸い込まないように注意してください。

その他

- 掃除機を運んでいる間は、サイクロンの取り外しボタンを押さないでください。サイクロンが外れて本体が落下し、けがをする恐れがあります。また、持ち上げる前に、サイクロンが本体にしっかり固定されていることを確認してください。本体を揺すらないでください。

ご使用上の注意

電源コード・プラグ

- 延長コードを使用しての本製品の使用はお薦めしません。
- 電源プラグをコンセントから抜く前に、必ず本体の電源を切ってください。

使用場所・使用時

- 製品組み立て時や、伸縮式パイプ、ツールの伸縮時には、指や手、足などを挟まないように十分注意してください。伸縮式パイプを伸ばす際には、接続部がすべてカチッというまで完全にパイプが伸びたことを確認してからご使用ください。また運転中は、伸縮式パイプの十字の赤いツメや、ツールのロックボタンを押さないでください。急に縮み、手や指などを挟むことがあります。

その他

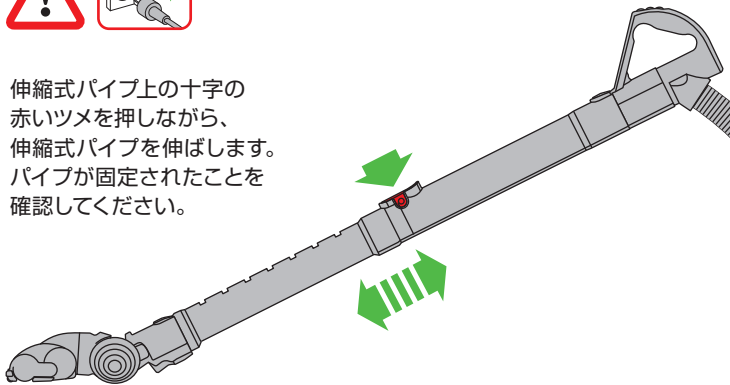
- 本体が加熱すると、モーターが自動的に停止することがあります。異物が詰まった場合は、電源プラグを抜き、本体が冷えるのを待った後、異物を取り除いてください。
- 掃除機は屋内に保管してください。ご使用後は、足を引っかけないように、電源コードを安全に巻き戻して保管してください。
- 部品に不具合があったり、なくなっている場合、破損している場合は掃除機を使用せず、<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡ください。
- 本取扱説明書の指示どおりに使用してください。付属品、備品、交換部品はダイソンが指定するものを使用してください。
- この製品は家庭用です。

ご使用前に、「安全上の警告・ご注意」を必ずお読みください。使用方法詳細は、8ページからの「本製品の使用方法」をお読みください。

本体スイッチと電源コードの巻き取り

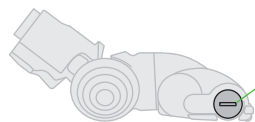
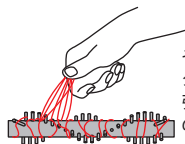
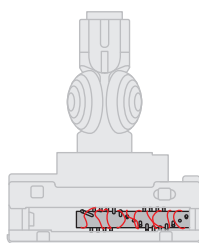
掃除が終わったら、電源プラグを抜き、本体のボタンを押して電源コードを収納します。

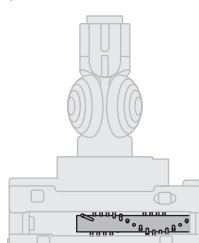
パイプの伸縮方法

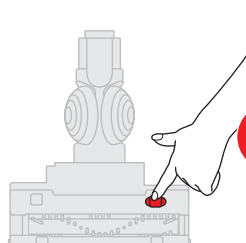
伸縮式パイプ上の十字の赤いツメを押しながら、伸縮式パイプを伸ばします。パイプが固定されたことを確認してください。

付属のツールはハンドル部分に直接取り付けるか、伸縮式パイプの先に取り付けて使用します。

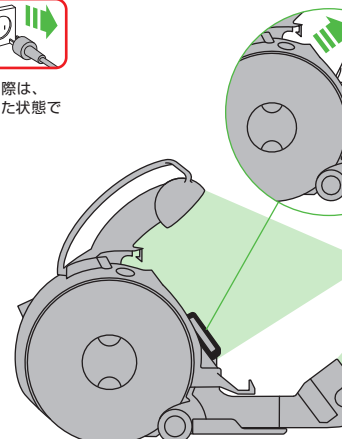
回転ブラシに異物が絡まったら

けがの恐れあり
クリーナーヘッドのブラシのお手入れは、必ずプラグを外した状態で行ってください。

鍵のマーク横の溝を矢印の方向にコインで回します。

ブラシを取り外すには、上記の方法に従って留め具を45度回してください。

そして、ブラシ部分をクリーナーヘッドから引き出し、絡まったものを取り除きます。

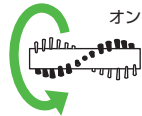
ブラシを戻し、必ず溝をロックし、再度固定してください。

警告 – けがの恐れあり

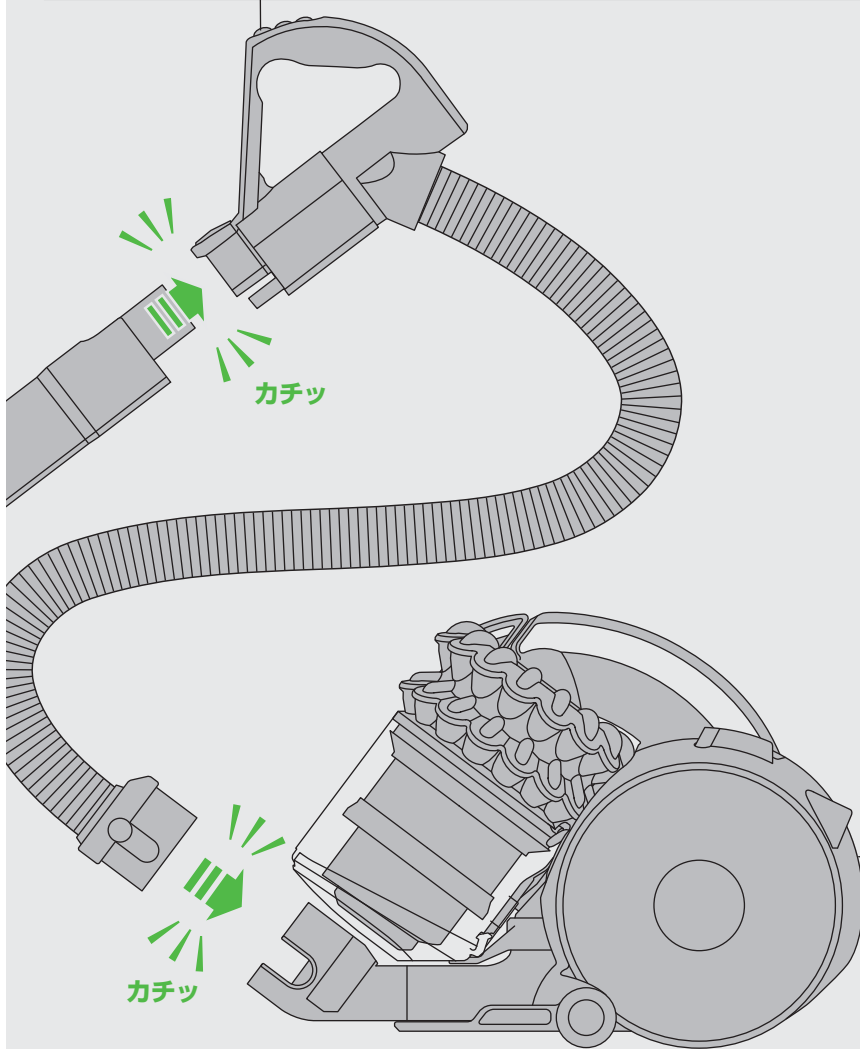
底面の赤い小車輪を触らないでください。ブラシが高速回転するため、ケガの恐れがあります。

掃除機に何かが詰まったら

詰まりを点検する際は、必ずプラグを外した状態で行ってください。

運転の開始と手元スイッチ

回転ブラシオン/オフ

強弱モード切替 及び 運転のオン

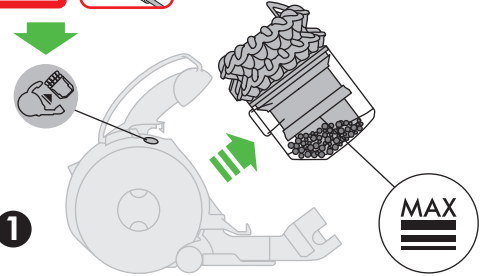
運転のオン/オフ スイッチ

傷つきやすい床面をお掃除する際は、ブラシ回転を止めてください。

ブラシの回転が止まる場合:
9ページの「回転ブラシの操作」をお読みください。

クリアビンのゴミを捨てる(MAXラインに達する前に捨てる)

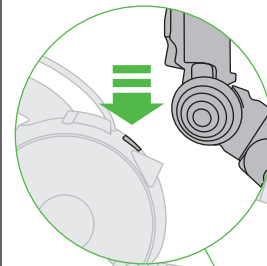
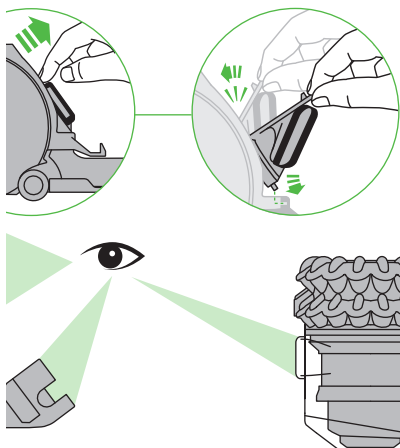
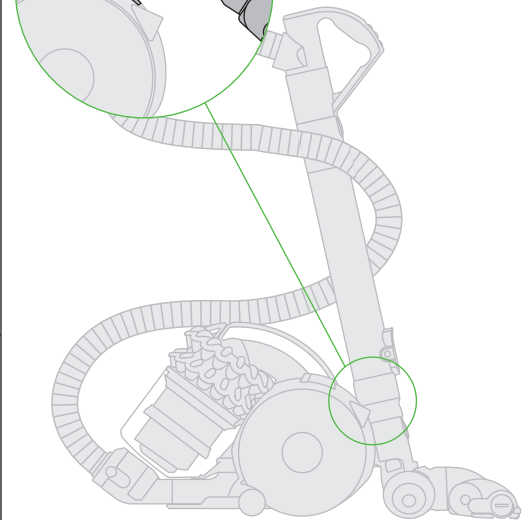
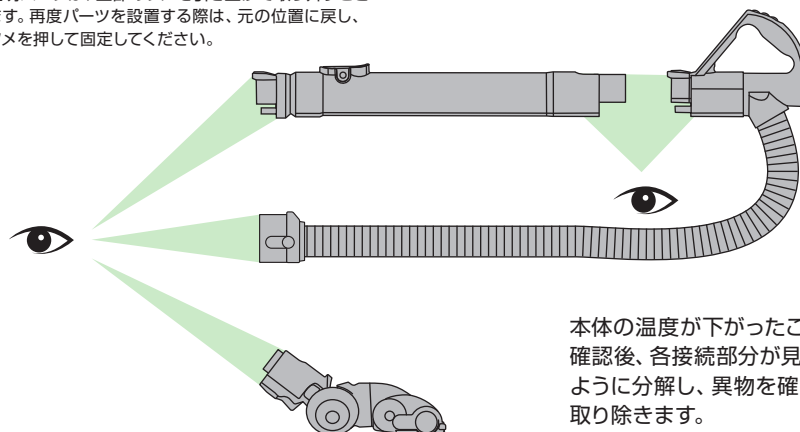
❶

本体のボタンを押してサイクロンを本体から取り外します。

MAX

❷

サイクロンの赤いボタンを押してゴミを捨てます。

ゴミ捨て後、サイクロンのハンドルを本体のハンドルに合わせるようにしてサイクロンを本体に戻し、本体ハンドルを押し下げて固定してください。

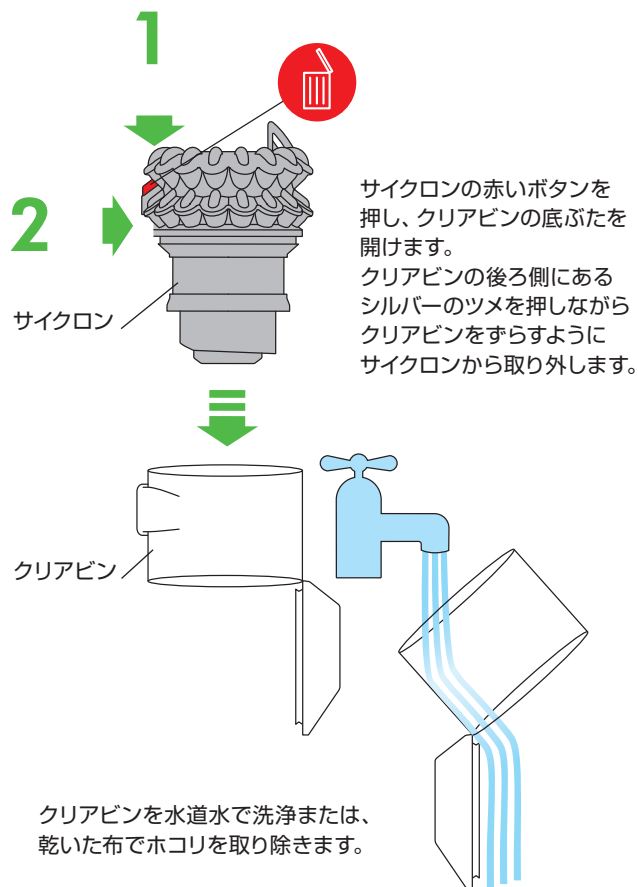
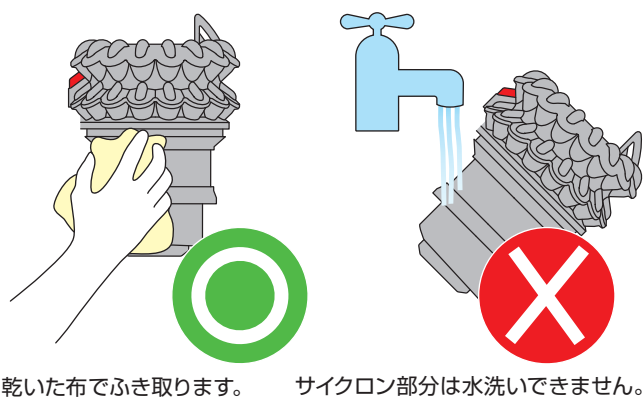
掃除機の収納

クリーナーヘッドを本体後部のクリップに差し込んで収納します。

本体の透明パーツは、上部のツメを引き上げて取り外すことができます。再度パーツを設置する際は、元の位置に戻し、上部のツメを押して固定してください。

本体の温度が下がったことを確認後、各接続部分が見えるように分解し、異物を確かめ取り除きます。

クリアビンのお手入れ（任意）

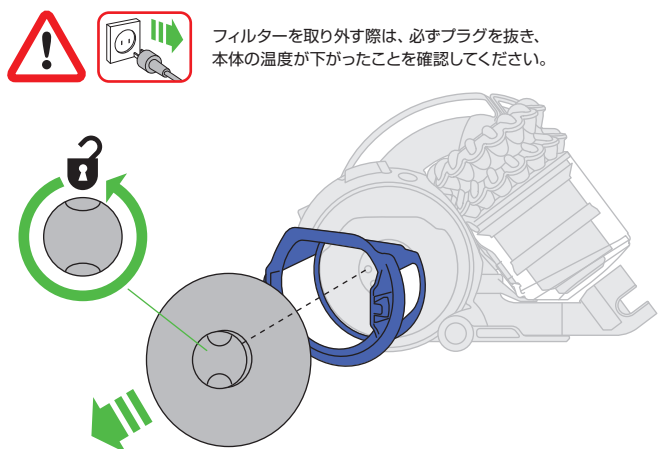
サイクロンの赤いボタンを押し、クリアビンの底ぶたを開けます。
クリアビンの後ろ側にあるシルバーのツメを押しながらクリアビンをずらすようにサイクロンから取り外します。

クリアビンを水道水で洗浄または、乾いた布でホコリを取り除きます。

サイクロンのお手入れ（任意）

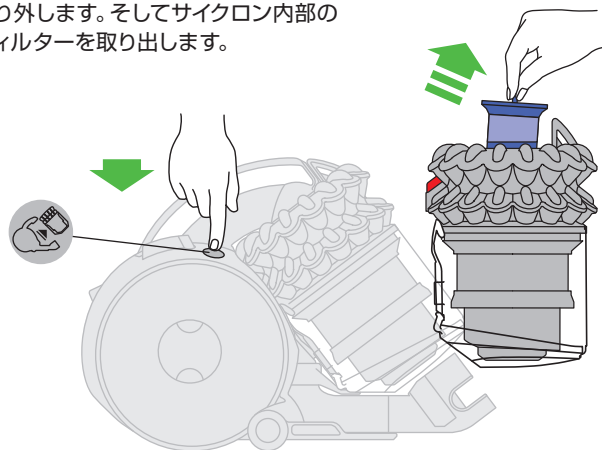
乾いた布でふき取ります。　サイクロン部分は水洗いできません。

ポストモーターフィルターの位置（このフィルターは、お手入れ不要です。）

フィルターを取り外す際は、必ずプラグを抜き、本体の温度が下がったことを確認してください。

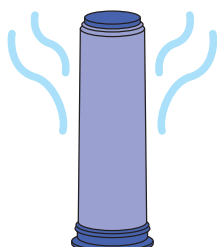
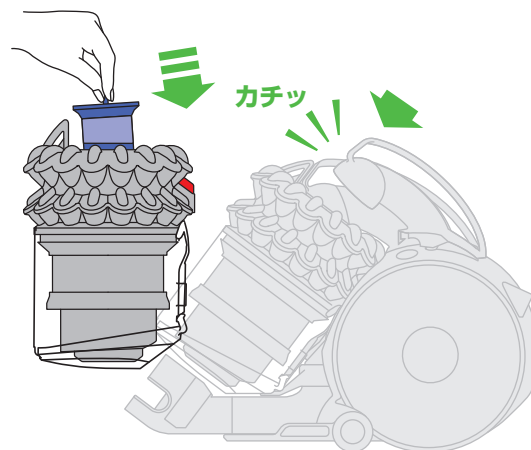
重要！

フィルターは定期的に洗浄する必要があります。

フィルターのお手入れは必ずプラグを外した状態で行ってください。

フィルターのお手入れ

本体のボタンを押し、本体からサイクロンを取り外します。そしてサイクロン内部のフィルターを取り出します。

フィルターお手入れ時期は3年毎が目安ですが、
お掃除の頻度や使用状況により異なります。
フィルターを定期的に確認し、
汚れていたら冷水で洗浄してください。

水道水ですすぎ洗いし、
手でしっかり水気をしぼります。
（お湯、洗剤は使用しないでください。）

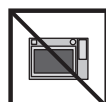
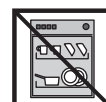
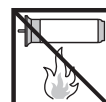
完全に乾燥させます。
しっかり水気を切ったフィルターを
最低24時間は風通しのよいところで
放置して乾燥させてください。

完全に乾燥してから、フィルターを元に戻します。
必ずフィルターを装着してから、掃除機をご使用ください。

お湯は使用しないでください。

フィルターおよびクリアビン以外を水に浸さないでください。

ブラシでこするなどしないでください。

オーブンなど使用しないでください。

洗濯機を使用しないでください。

乾燥機を使用しないでください。

電子レンジを使用しないでください。

食器洗浄機を使用しないでください。

火気に近づけないでください。

洗剤を使用しないでください。

本製品の使用方法

本製品は、電気系の配線を含みます。火災、感電またはけがを防止するために必ず本取扱説明書内の「安全上の警告・ご注意」をよく読み、その内容に沿ってご使用ください。

使用上の注意とお願い

- 電源コードを巻き取る際には、電源プラグを持ってください。けがをしたり、家具を傷つける恐れがあります。
- 使用時は、電源コードを黄色い線まで十分に引き出してご使用ください。また、赤い線以上に無理に、また急激に引き出さないでください。断線の原因となります。
- 本体にある製品ラベルに記載されている電源（定格15A以上、交流100V）を必ず単独で使用してください。それ以外の状況で使用した際の事故や損傷があった場合、ダイソンは一切の責任を負いかねます。
- 掃除機を屋外または湿った表面上で使用しないでください。
- 細かい粉じん（石こうの粉じんまたは小麦粉、消火器の粉など）を吸い込む場合は、ごく少量ずつ吸引してください。
- 異臭や故障の原因となりうる除湿剤、ホースに詰まりやすいもの、水や液体、湿ったゴミ、ガラス、針、ペットの排泄物が付着したものは吸い込まないでください。
- 鋭い縁や角のある固い物体（ガラス片、金属片、小石）、小型の玩具、ピン、ペーパークリップなどは製品を傷つける場合がありますので、吸い込まないように注意してください。
- 床面の傷つき防止のため、クリーナーヘッドを床に押し付けないでください。また、傷つきやすい床面をお掃除する際、運転中は同じ位置に止めたままにしないでください。床用ワックスをご使用の場合は、クリーナーヘッドの移動で、光沢に差ができることがあります。その場合は、絞った布で拭き取り、ワックス拭きをし、乾燥させてください。床の傷つきが気になる場合は、フローリングなどの硬い床面では、回転ブラシをオフにしてご使用ください。
- 車庫や玄関のような屋外に近いところで砂ゴミを吸う際にクリーナーヘッドを使用すると、クリーナーヘッド底面に砂ゴミが付着し、それによって床を傷つけることがあります。クリーナーヘッドではなく他の付属ツールを使用するか、使用後に掃除機の裏面やボール、クリーナーヘッドなどを乾いた布で拭いて、砂、塵、小石を落としてください。
- 吸い込み口底面の起毛布が磨耗していると、床やたたみに傷をつけることがあります。お手入れの都度、点検してください。
- 床面の傷つきや色の付着防止のため、片手で力を入れずにハンドルを押し、床やたたみの目に沿って、クリーナーヘッドを軽くすべらせてください。伸縮式パイプに手をそえると伸縮式パイプや吸い込み口部分に余分な力が加わり、床の傷つき、色の付着の原因となります。特にやわらかく傷つきやすい床面や、ワックス、つや出し床用洗剤をご使用の場合、床にこすり傷が発生することがありますのでご注意ください。
- 光沢のあるフローリングやタイル等でご使用する前に、クリーナーヘッドの底面やブラシに異物が詰まっていないかをご確認ください。床を傷つける原因となることがあります。
- ダイソンのクリーナーヘッドは集じん性能を高く保つデザインになっており、クリーナーヘッドと床の間に砂、小石、ペット用砂や米粒など大きめのゴミを吸い込む十分な隙間がないため、それらを吸い込みにくくなっています。フレキシブル隙間ノズルなどを使って吸い込むようにしてください。
- 床・たたみの傷つきや、壁・家具などへの傷つき防止のため、本体を急激または無理に引っ張らないでください。特にやわらかく傷つきやすい床面やワックスを使用した床面では、床に傷がつく原因となることがあります。
- ホースは丁寧に扱ってください。ホースの破れや傷つきの原因になります。ホースを持って本体を持ち上げたり、ホースを踏みつけたりしないでください。
- 強力な吸引力によりホースが縮むことがありますので、ご注意ください。
- 本取扱説明書で示された以外、または<話そうダイソンお客様相談室>の指示による以外の方法で、修理や整備は行わないでください。
- 部品はダイソンが指定するものをご使用ください。ダイソンの指定以外のものを使用し、故障および損傷があった場合、保証の適用外となります。
- クリアビンやフィルターなどを水洗いした後は、完全に乾かしてから、再度装着し、使用してください。乾燥が不十分な状態で製品を使用すると、異臭や故障の原因となります。
- お手入れの際には、ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などは使用しないでください。変色、変形の原因となります。
- 本製品には、洗剤やツヤ出し、芳香剤等は使用しないでください。
- 本製品は室内に保管してください。0℃以下の環境では、使用・保管は避け、本体温度が室温程度になったことを確認してからご使用ください。
- この製品は家庭用です。家庭用としての用途以外で使用時の事故や損傷があった場合、ダイソンは一切の責任を負いかねます。

掃除機の組み立て

1. ホースの先を掃除機本体に装着します。正しく設置されるとカチッと音がします。
2. ハンドルに伸縮式パイプを装着します。
3. クリーナーヘッドを伸縮式パイプの先に取り付けます。
4. 伸縮式パイプ上の十字の赤いツメを押しながら、伸縮式パイプを伸ばします。パイプが固定されたことを確認してください。

- 製品組み立て時や、伸縮式パイプ、ツールの伸縮時には指や手、足などを挟まないように十分注意してください。
- 伸縮式パイプを伸ばす際には、接続部がすべてカチッというまで完全にパイプが伸びたことを確認してからご使用ください。
- 運転中は、伸縮式パイプの十字の赤いツメやツールのロックボタンを押さないでください。急に縮み、手や指などを挟むことがあります。

掃除機の運転

1. 電源コードを黄色い線が見える程度まで引き出します。（赤い線以上には引き出さないでください。）
2. ハンドルの手元スイッチまたは本体後部のスイッチで、運転のオン/オフ操作を行います。
3. 使用後は、電源プラグを抜き電源コードを巻き取ってから収納します。

- 入/切 スイッチ　－ 運転オン/オフを行うときに使用します。
- 強/弱 スイッチ　－ 運転のオン、および強/弱モードのコントロールを行います。カーテンやラグなどのお掃除で、吸い込みを軽減したいとき、静かにお掃除したいときには弱モードをご使用ください。ご注意－タングルフリータービンツールは、弱モードではご使用頂けません。
- 回転ブラシ スイッチ － 回転ブラシ　オン/オフをコントロールします。傷つきやすい床面をお掃除する際は、回転ブラシを止めてご使用ください。

詳細は、下記のオンラインサポートをご覧ください。
www.dyson.co.jp/DC46/gettingstarted

回転ブラシの操作

1. 本体の電源を入れます。
2. ハンドルの手元スイッチで、回転ブラシのオン/オフ操作を行います。傷つきやすい床面をお掃除する際は、回転ブラシを止めてご使用ください。

- 掃除機の運転を開始するとき、回転ブラシが回る状態で開始されます。
- 異物が詰まった際は、「回転ブラシに異物が絡まったら」を参照して、異物を取り除いてください。
- 回転ブラシ部分は異物が絡まった際に、安全装置が働いて、自動的に回転が停止します。この機能のため、毛足の長いものなど、じゅうたんの種類によっては、回転が止まる場合があります。長い毛のカーペット上で回転ブラシが止まった場合、ブラシ入/切ボタンを再度押し、回転を再開させることができますが、ブラシが回転されない状況が続くようでしたら、その床面に対しては回転ブラシ切でご使用ください。
- 回転ブラシの使用が適しているかどうか、フローリング、敷物、カーペット等のメーカーに仕様を問い合わせるなどして確認し、メーカーの指示に従ってください。
- カーペットによっては掃除機をかけるときに回転ブラシを使用すると毛羽立つこともあります。そのように回転ブラシの使用が適さない場合には、回転ブラシをオフにしてご使用ください。
- 本製品はカーボンファイバーブラシを採用しています。特にやわらかく傷つきやすい床面や、ワックス、つや出し床用洗剤をご使用の場合、回転ブラシをオフにしてご使用ください。

付属ツールのご使用

付属のツールはハンドル部分に直接取り付けるか、伸縮式パイプの先に取り付けて使用します。ソファ、カーテン、階段、狭い場所のお掃除にご使用ください。

ツール等の種類

－　タングルフリータービンツール
－　フトンツール
－　ソフトブラシツール
－　フレキシブル隙間ノズル

- フレキシブル隙間ノズルの伸縮時には、指や手、足などを挟まないように十分注意してください。また、運転中にツールのロックボタンを押さないでください。急に縮み、手や指などを挟むことがあります。

掃除機の持ち運び

製品本体のハンドルを持って、持ち運びを行ってください。

- 掃除機を持ち運ぶ際は、サイクロンの取り外しボタンを押したり、製品本体を揺すらないでください。サイクロンが外れて本体が落下し、けがをする恐れがあります。また、製品を持ち上げる前に、サイクロンが本体にしっかり固定されていることを確認してください。

掃除機の収納

1. 電源コードを巻き取ります。コードは長期間使用し続けると、よじれが重なり巻き取りにくくなることがあります。よじれを丁寧に戻し、電源プラグを手で持ってからコードを巻き取ってください。
2. クリーナーヘッドを本体後部の収納クリップに差し込んで収納します。

- ホースが折れ曲がるなど変形するような状態での収納はしないでください。

クリアビンのゴミを捨てる

1. 見開き図を参考にして、本体にあるボタンを押し、サイクロンとクリアビンを本体から取り外します。
2. サイクロンの赤いボタンを押すと、クリアビンの底が開きますので、底ぶたのゴミも残さず捨ててください。ゴミがひっかかって取れにくいなどの場合は、クリアビンの後ろ側にあるシルバーのツメを押しながらクリアビンをずらしてサイクロンから外すとゴミが捨てやすくなります。
3. クリアビンをサイクロンから外した場合は、クリアビンが適切に装着されたこと、またクリアビンの底が閉まっていることを確認します。
4. サイクロンのハンドルを本体のハンドルに合わせるようにして、サイクロンを本体の所定の位置に戻します。最後に本体ハンドルを押し下げ、サイクロンが固定されたことを確認してから掃除機を使用してください。

- 必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて、ゴミ捨てを行ってください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 運転停止時のクリアビン内のゴミが一部分でもクリアビンのMAXラインの一番下のラインに到達する前にゴミを捨ててください。ゴミがMAXラインを超えた状態で掃除機を使用することは止めてください。ゴミがプレモーターフィルターまで到達し、より頻繁にフィルターのお手入れが必要となります。
- クリアビンに溜まったホコリは、クリアビン内で常に回転するわけではありません。回転しなくても性能に支障はありません。
- ゴミ捨ての際、大きめのゴミ袋の中でゴミ捨てを行うことで、ホコリの粉じんの拡散を防止します。

クリアビンのお手入れ（任意）

1. 見開き図を参考にして、本体にあるボタンを押し、サイクロンとクリアビンを本体から取り外します。
2. サイクロンの赤いボタンを押し、クリアビンの底ぶたを開けます。クリアビンの後ろ側にあるシルバーのツメを押しながらクリアビンをずらすようにサイクロンから取り外します。
3. クリアビンを水道水で洗浄、または乾いた布で糸くずやホコリを取り除きます。
4. クリアビンを水洗いした後は、必ずクリアビンを完全に乾かしてから、本体に戻してください。

- クリアビンのお手入れは任意です。必ずしもお手入れしないといけないものではありません。
- ダイソンのサイクロン部分、網目状シュラウド（クリアビン内側の構造）は洗浄する必要はありません。水洗いをすると故障の原因となりますので、絶対にお止めください。
- 網目状シュラウドにホコリが付着した場合は、付属されているフレキシブル隙間ノズルのブラシ部分や乾いた布で取り除いてください。
- クリアビンを洗浄する際には水道水（冷水）で軽く流す程度にしてください。お湯や洗剤、磨き粉などは使用しないでください。くもりの原因となります。
- カーペットのタイプによっては、フロアツールとカーペットの摩擦により、クリアビンや伸縮式パイプにわずかな静電気が発生する場合がありますが、これは電源部分からの電気ではありません。このような影響を最小化するため、掃除中、掃除直後にクリアビンに触ったり、クリアビン内にホコリ以外の異物を入れたり、手を入れたりすることは止めてください。

フィルターのお手入れ

1. 本体のボタンを押し、本体からサイクロンを取り外します。そしてサイクロン内部のフィルターを取り出します。
2. 水道水ですすぎ洗いし、手でしっかり水気をしぼります。（お湯、洗剤は使用しないでください。）
3. しっかり水気を切ったフィルターを最低24時間は風通しのよいところで放置して乾燥させてください。
4. 完全に乾燥してから、フィルターを元に戻します。必ずフィルターを装着してから、掃除機をご使用ください。

- 本製品には定期的にお手入れが必要なフィルターが1つあります。「フィルターのお手入れ」の説明に沿い、ご自宅でクリーニングし、繰り返しご使用いただけます。ポストモーターフィルターは、お手入れ不要です。
- クリーニング目安は3年毎ですが、ご使用頻度・環境により、それ以前にクリーニングが必要になることもあります。フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗浄してください。
- 必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて、フィルターのお手入れを行ってください。感電またはけがをする恐れがあります。
- フィルターを水洗いした後は、必ずフィルターを完全に乾かしてから、本体に戻してください。乾いていないフィルターを装着して掃除機を使用したり、フィルターを装着しないで掃除機を使用することは絶対に止めてください。異臭や故障の原因となります。
- フィルターを洗浄する際に洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。また乾燥させる際、電子レンジやオーブン、乾燥機を使用しないでください。火の気の近くでの乾燥も止めてください。

  詳細は、下記のオンラインサポートをご覧ください。
  www.dyson.co.jp/DC46/filterwash

掃除機に何かが詰まったら

1. 掃除機の電源プラグをコンセントから外して、温度が下がるのを待ちます。
2. フロアツール、伸縮式パイプ、ホースをそれぞれ取り外します。それぞれの接続部分に空気の流れを妨げるような異物がないかを確認し、見つけた場合は取り除きます。掃除機本体側のホースとの接続部分も確認してください。または、クリアビンを掃除機本体から取り外し、それぞれの開口部に異物がないかを確認し、見つけた場合は取り除きます。

- 詰まりを点検する前には、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 異物を取り除く場合は、尖った物体が挟まっている恐れがあるので、十分に気をつけてください。
- 再度使用する前に、各部位がすべて所定の位置にしっかりと収まり、装着されていることを確認してください。
- 詰まった異物を取り除くことは保証対象外です。

クリーナーヘッドのお手入れ

1. クリーナーヘッド側面の溝にコインをあわせて、矢印の方向に回し、ブラシ部分を取り外します。
2. クリーナーヘッド底面のローラーにゴミなどが絡まった場合は、取り除いてください。異物を取り除く場合は、尖った物体が挟まっている恐れがあるので、十分に気をつけてください。
3. お手入れ後は、ブラシを元に戻し、溝にコインを合わせて回し、固定します。しっかり固定されていることを確認してから、再度ご使用ください。

- 回転ブラシから異物を取り除く際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 回転ブラシは、異物が絡まった際に、回転が停止することがあります。その場合は、上記を参照して異物を取り除いてください。
- 回転ブラシに絡まった異物を取り除くことは保証対象外です。
- 回転ブラシのプラスチック部分を軽く水洗いしたり、水拭きできますが、両端の金属部分に水がかかったり、水分が残らないよう、ご注意ください。故障の原因となります。
- 回転ブラシを水洗いした場合は、完全に乾燥させてから取り付けてください。

自動停止装置

- 本製品には、モーターの自動停止装置がついています。
- 大きな異物が、クリーナーヘッドや付属ツール、伸縮式パイプ等に詰まる恐れがあります。異物が詰まり、モーターの温度が一定以上上昇した場合は、掃除機が自動的に停止します。
- 異物が詰まった場合には、掃除機の電源プラグをコンセントから外して、温度が下がるのを1、2時間程度待った後、フィルターや異物が詰まっていないかを確認します。
- 異物を全て取り除いてから、運転を再開します。

カーボンファイバーブラシ

- 本製品はカーボンファイバーブラシを採用しています。ブラシへ触れることにより、まれに皮膚に刺激を与えることがありますので、お気をつけください。

廃棄に関するご案内

- ダイソンの製品は、リサイクル可能な素材で作られています。本製品を廃棄される際は、適切にリサイクルを行ってください。

話そうダイソンお客様相談室

本製品は、お買い上げいただいて30日以内に保証登録していただいた後、お買い上げ日より2年間のメーカー保証が付いています。修理などにともなう部品の費用、人件費にはこの保証が適用されます。

ダイソンの迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに保証登録を行ってください。また、お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管してください。

修理・点検などをご依頼いただく場合にも、<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡ください。

その際に、製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。製品製造番号（シリアルNo.）は、本体底面に貼付された製品ラベルをご確認ください。

ダイソン製品の使用に関するご相談やお問い合わせは、<話そうダイソンお客様相談室>に直接ご連絡ください。専門スタッフがすばやく対応いたします。

また、ダイソンホームページ（ www.dyson.co.jp ）でもオンラインサポートやダイソンに関する情報をご覧いただけます。

保証期間および保証期間後の修理について

- 保証期間中
  保証適用の条件に従ってダイソンサービスセンターにて修理させていただきます。
- 保証期間後
  保証期間後もお客様のご要望により修理を承ります。修理につきましては<話そうダイソンお客様相談室>にご相談ください。修理料金には技術料（診断、修理、調整、点検）、部品代（故障箇所の修理に使用した部品および補助材料代）、送料（引き取り、返却費用）の全てを含んでおります。

部品について

- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 性能改善などのため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。
- 本体、電源コード、電源プラグ、その他ダイソン製品のツールなどが故障や破損した際は、必ずダイソンサービスセンターにて修理を受けてください。それ以外で修理を行った際の事故やその他支障に対する責任は負いかねます。

保証登録について

本製品の保証期間はお買い上げ日より2年間で、保証登録を行っていただくことによって発効となります。お買い上げ日より30日以内に、ダイソンホームページまたは郵送により、必ず保証登録を行ってください。

ダイソン社の迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに以下のいずれかの方法から保証登録を行ってください。

- オンライン登録
  www.dyson.co.jp
- 郵送による登録
  登録用紙（本紙最終ページ）に記入後切り取り、同封の返信用封筒でご郵送ください。

2年間のメーカー保証

本製品は2年間のメーカー保証付きです。修理などにともなう部品の費用、人件費には本保証が適用されます。保証適用の条件、内容は以下のとおりです。

保証内容

- お買い上げ日から2年以内に、部品または製品の一部の資材あるいは製造上瑕疵があると認められる場合、すべての部品の費用および人件費を含め修理または交換を無料で行わせていただきます。（該当する部品の生産が終了するなど部品の在庫がない場合は、ダイソン社が機能的に代替となる別の部品に交換します。）
- 修理・交換作業はすべてダイソンが承ります。
- ダイソン製品の日本国内での使用のみが保証の対象となります。

次の場合は、保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。

1. ダイソンの説明どおりに各部を装着、組み立てて使用していないことによる故障及び損傷。不注意な操作や取り扱いによる故障及び損傷。
2. 誤ったご使用ならびに必要なお手入れを怠ったことによって生じた故障及び損傷。
3. ダイソン以外による修理や改造で生じた故障及び損傷。
4. 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障及び損傷。
5. お買い上げ後の移設、輸送、落下などによって生じた故障及び損傷。
6. 一般家庭用品以外の用途（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷。
7. ダイソン製またはダイソンが推奨する部品・付属品以外の部品や付属品の使用による故障及び損傷。
8. 異物が詰まった場合。（本取扱説明書内に記載された異物が詰まった場合の注意点、対処の仕方を参考にしてください。）
9. お買い上げ後、保証登録時にお買い上げ年月日、お客様のご氏名の記入がない場合、あるいは事実と相違がある場合。
10. ヒューズやブラシなどの通常の使用による消耗。
11. 日本国外で使用された場合の故障及び損傷。（This warranty is valid only in Japan.）
12. 製品ラベルに記載されている電源（定格15A以上、交流100V）以外で使用された場合の故障及び損傷。

修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただくことを原則とします。

なお、部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。

保証内容にご不明な点がある場合は<話そうダイソンお客様相談室>までお問い合わせください。

保証の概要

- 保証は、お買い上げ日をもって発効となります。ただし、購入後本製品を店舗から発送される場合は、配達日をもって発効となります。
- ダイソン製品に対してサービスをお受けになるには、保証の規定により、お買い上げの製品製造番号とお買い上げ日、お買い求めいただいた店舗名（販売店名や通販カタログ名など）をお客様にご提示いただく必要があります。これらの情報が確認できるよう、お買い上げ明細書を保管してください。
- ご購入日より30日以内に保証登録されていないお客様、かつ、ご購入日を示すレシート、領収書、配送伝票などをご提示いただけない場合は、2年間のメーカー保証が適用されません。
- 保証登録の際にご提示いただく個人情報は、ダイソンが責任をもって管理します。（弊社の「お客様のプライバシー情報の保護に関する方針」はダイソンホームページに記載しております。）
- 修理・交換作業はすべてダイソン社が承ります。
- 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただくことを原則とします。
- 部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。
- 保証は、各種サービスをお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

ダイソン製品の別売ツール

ダイソンはお買い上げいただいた掃除機とともに、より多様にお掃除していただくためのツールを販売しております。ツールの紹介、対応機種などの詳しい内容、ご購入をご希望の方は、ダイソンホームページにアクセスしていただくか、＜話そうダイソンお客様相談室＞にお問い合わせください。

個人情報の利用目的について

（弊社の「お客様のプライバシー情報の保護に関する方針」はダイソンホームページに記載しております。）

ダイソンは収集したお客様の個人情報を、下記の目的達成に必要な範囲内で利用し、お客様に同意なくその他の目的に利用することはいたしません。

- 弊社の製品のご提供
- 弊社製品に関連するアフターサービスのご提供
- 弊社製品に関連するカスタマーサポートのご提供（お客様からの各種お問い合わせ、資料請求に対する対応など）
- 弊社の製品改善、新製品、イベントやサービスに関する情報のお知らせ（DM・電話・Fax・Eメール・携帯メールなどによるご案内を含みます）
- 弊社の製品改善・新製品・サービスの開発あるいはお客様の満足度向上のためのアンケート調査・モニター調査
- 弊社の製品・サービスおよびウェブサイトの開発・向上のための、ウェブサイトへのアクセス状況の統計・分析
- 特定個人を識別できない統計的データ（例：弊社のお客様の50%がオンラインで製品部品を購入しているなどのデータ）の作成、開示及び公表

話そうダイソンお客様相談室
www.dyson.co.jp
0120-295-731
月〜日曜および祝日※　9:00AM〜5:30PM
※年末年始、その他都合によりお休みさせていただくことがありますので、予めご了承ください。

製品仕様

製品の仕様及びデザインは性能改善などのため、ここに示された内容から変更されることがあります。また、本体イメージは細部が実際と異なる場合があります。

重要!

フィルターは定期的に洗浄する必要があります。

フィルターお手入れ時期は3年毎が目安ですが、
お掃除の頻度や使用状況により異なります。
フィルターを定期的に確認し、
汚れていたら冷水で洗浄してください。

製品や使用に関するご相談やお問い合わせは、
＜話そうダイソンお客様相談室＞に直接ご連絡ください。
専門スタッフがすばやく対応いたします。

その際に製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。
製品製造番号（シリアルNo.）は、本体底面に貼付された
製品ラベルをご確認ください。

修理やお手入れが必要な場合も＜話そうダイソンお客様相談室＞
に直接ご連絡の上、内容についてご相談ください。

話そうダイソンお客様相談室
www.dyson.co.jp
0120-295-731
月〜日曜および祝日※　9:00AM〜5:30PM

※年末年始、その他都合によりお休みさせていただくことが
ありますので、予めご了承ください。

JN.44260 PN.24771-01-01 30.03.12

保証登録カード

大変お手数ではございますが、
下記の空欄に必要事項をご記入ください。

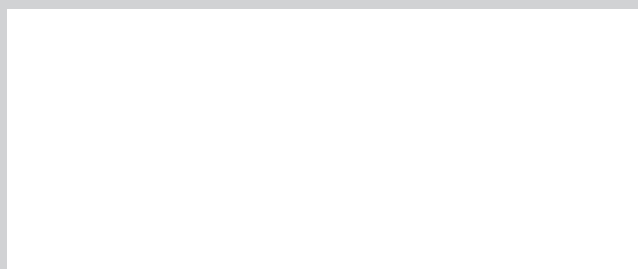
郵送登録の際には、こちらのページを
点線より切り取ってご郵送ください。

ご記入いただきました個人情報の利用目的は、本取扱説明書に記載しております。
ご登録いただきましたお客様の情報につきましては、機密事項として管理させていただきます。

姓（カタカナ）必須　　名（カタカナ）必須

姓（漢　字）必須　　名（漢　字）必須

法人名 必須※
※法人用に購入された場合は、法人名をご記入ください。

性別 必須　□ 女性　□ 男性

このステッカーは、お買い上げになった製品本体にある製品仕様ステッカーと同一のものです。このフォームを郵送して保証登録を行われる際は、ステッカーをはがさず、つけたままの状態でご返送ください。

電話番号 必須

E-mail

都道府県（漢字）必須

記入例: 東京都
千代田区 隼町2ー19 ジョワレ半蔵門

市区町村・丁目番地・建物名称（漢字）必須

郵便番号 必須　　—

生年月日 19　年　月　日

お買い上げ年月日 必須 20　年　月　日

今後、新製品やイベント、お得なキャンペーンに関するご案内や、製品の品質、サービス向上の目的で、
製品トライアルやアンケート等のご協力をお願いするため、弊社または契約会社より連絡をさせていただく場合がございます。
ご希望の連絡方法を下記よりご選択のうえ、○をご記入ください。

E-mail □

郵便 □

電話 □

キリトリ

メーカー保証を受けるためにお買い上げ後すぐに、以下のいずれかの方法から保証登録してください。